

指定管理者評価シート

R6(会津若松市湊しらとり保育園)

I 適切な管理運営の確保		
1 施設の設置目的、基本方針等 施設の設置目的及び管理の基本方針の達成に向けた取組がなされているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<p>○3か月から就学児前までの園児を保護者及び地域の方々と一緒に子育ての推進を図り、湊地区の保育園として理解をされている。</p> <p>また、湊地区に就労されている保護者のお子様も利用して頂けた。保育方針である心身ともに明るく思いやりを持ち互いに協力し合う関係が築けた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的の理解度 ・施設の設置目的の達成度 ・基本方針の明文化 ・基本方針の周知状況 ・平等利用の確保
最終評価	所見	
A	<p>○施設の目的は十分理解され、児童の子育て支援の推進を図る目的は達成されている。</p> <p>○管理の基本方針は十分職員に周知された上で、管理業務が行われており、保護者との情報共有も積極的に行っているなど、施設運営は滞りなく実施されている。</p> <p>○地域児童の入所はもとより、里帰り出産による短期の預かり保育にも対応できる体制を整えており、設置目的に適う平等利用が確保されている。</p>	
2 適切な管理の履行 開館時間、個人情報の管理、定期報告等は、仕様どおり遵守されているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<p>○利用時間及び開園日は、遵守実施した。</p> <p>○休園日（令和7年3月31日分）の申請は会津若松市へ行い、承認を得たのち文書にて保護者に周知を図った。</p> <p>○個人情報管理は、施錠出来る書庫にて適切に管理した。</p> <p>○定期報告は、毎月又は第4四半期ごと遅延なく提出した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・供用時間、開館日の遵守 ・供用時間等を変更した際の利用者への周知、市への承認 ・個人情報の適切な管理 ・適切な定期報告

指定管理者評価シート

R6(会津若松市湊しらとり保育園)

<p>最終評価</p> <p>A</p>	<p>所見</p> <p>○条例に基づいた閉園日及び保育時間を厳守し、変更があるときは事前に市と協議し、承認を得た上で保護者に周知している。また保護者からのニーズに対応し、柔軟な保育の提供を行っている。</p> <p>○個人情報管理は、施錠できるキャビネットに保管し、適切に管理されている。</p> <p>○3か月に一度の定期報告は適切に行われている。</p>	
<p>3 職員の状況</p> <p>職員の勤務形態、人員体制は適切か、また、職員による利用者への接遇は良好か。</p>		
<p>自己評価</p> <p>A</p>	<p>指定管理者コメント</p> <p>○正規職員及び臨時職員を含め、人員配置を計画的に行い業務の強化を図った。</p> <p>○超過勤務は、就業規則の範囲内で行った。(地域連携会議、事務残務等)</p> <p>○職員は日々保護者に対して、適切な対応、服装で接しコミュニケーションを図ることができた。</p>	<p>評価の指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画に沿った人員配置、役割分担 ・超過勤務の有無 ・職員の接遇、服装
<p>最終評価</p> <p>A</p>	<p>所見</p> <p>○正規職員4名、臨時職員6名を配置し、シフト表による適正な職員配置を行い、保育を行っている。</p> <p>○職員の接遇及び服装についても良好であり、保護者とのコミュニケーションも積極的に行っている。</p>	
<p>II 利用者サービスの維持向上</p>		
<p>1 利用状況</p> <p>利用の実績、施設の稼働率に向上が見られるか。あるいは減少した場合は合理的な理由があるか。</p>		
<p>自己評価</p> <p>A</p>	<p>指定管理者コメント</p> <p>○利用者数30名に対する稼働率は75.3%となる。(年間保育日数292日、年間利用者数6,600人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月曜日から金曜日の稼働率は、89.0%(保育日数242日、利用者数6,459人) ・土曜日のみの稼働率は、9.4%(保育日数50日、利用者数141人) <p>・定員60名に対する稼働率は、37.7%となる。</p>	<p>評価の指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 ・稼働率

指定管理者評価シート

R6(会津若松市湊しらとり保育園)

<p>最終評価</p> <p>A</p>	<p>所見</p> <p>○少子化のため、前年度より入所者数及び延べ出席数は減少しており、定員に対する稼働率は低くなっている。</p> <p>○入所者数における稼働率については、土曜日の利用が低く、平日の稼働率との差が大きいため、75.3%となっている。</p>	
<p>2 サービス内容の向上</p> <p>利用者サービスの向上のための取組を行っているか。</p>		
<p>自己評価</p> <p>A</p>	<p>指定管理者コメント</p> <p>○玄関正面にはサービス内容が記載された掲示物、保育計画、園だより、献立表などの掲示をする。</p> <p>下駄箱上部には、地域からのお知らせ（スポ少ポスター掲示、湊地区自治体事業募集要項等）の場所も設け地域との繋がりも大切に取り組んでいる。</p> <p>○見学等の訪問対応や電話対応については、事務員及び各職員が適切に対応した。</p> <p>○保護者都合理由の時間変更などにも、柔軟な対応をした。</p>	<p>評価の指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受付窓口（掲示板等）の状況 ・利便性向上の取組 ・見学への対応 ・電話対応 ・提案内容の履行の状況 ・利用者サービス向上のための柔軟な供用の実施
<p>最終評価</p> <p>A</p>	<p>所見</p> <p>○園のお知らせ以外にも、湊地区の行事やお知らせなどを幅広く周知し、地域に開かれた保育所としての取組を行っている。</p> <p>○保護者の要望に可能な範囲で対応することで、柔軟な保育サービスの提供を行っている。</p>	

指定管理者評価シート

R6(会津若松市湊しらとり保育園)

3 利用者からの意見抽出、苦情等の処理 利用者が意見を述べやすい環境を整備しているか、また速やかに対応できる体制を整備しているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	○法人として、苦情解決委員会、苦情解決担当者、苦情解決委員を選定し、苦情に対する対応体制を整備している。 ○玄関に保護者からの意見、要望等受付として、意見箱を設置している。特に意見、要望はなかったが年度末にアンケート調査を行い、園に対する要望等には保護者総会にて、話し合い解決に至る。 ○令和6年度においては、保護者からの苦情が1件あった。迅速な対応で謝罪し、保護者との話し合いにより解決した。 ○保護者から出た意見・要望等は記録として残している。	・意見受付窓口等の設置 ・意見、苦情等の記録 ・苦情等への対応状況
最終評価	所見	
A	○会津若松市社会福祉協議会の事務所に苦情対応に関する体制が整備されており、施設内に連絡先を提示している。 ○保護者からの意見、要望についても、施設内で協議し、柔軟な対応に努めている。	
4 広報、PR活動 積極的な広報、PR活動を行っているか。また、その内容は適切か。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
S	○園児募集のポスターを作成し、玄関前へ掲示、セブンイレブン湊店、地域回覧板等で掲示と周知を図った。また、みんなと湊ネットワークの「みんなとチャンネル」でも周知を図った。 ○当法人の「ホームページ」「社協だより」「フェイスブック」などを活用し広く事業の紹介や写真の掲載を行った。	・広報誌、PR誌等の作成 ・チラシ等の作成 ・ホームページによるPR ・情報提供のパンフレット

指定管理者評価シート

R6(会津若松市湊しらとり保育園)

最終評価	所見	
A	<p>○近隣のコンビニエンスストアや地域のコミュニティ情報発信のツールを利用するなど、湊地区全体への周知、ホームページや SNS では活動内容の紹介など、様々な手段で園の情報提供を行っている</p>	
<p>5 自主事業の実施状況 計画した事業が適切に実施されているか。また、内容は効果的なものであったか。</p>		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
S	<p>○親子遠足、夕涼み会も人数制限なしで保護者参加で取り組むことができた。また、運動会、お遊戯会、卒園式は湊地区地域役員、市長、市議会議員（文教厚生委員会）の方々に来賓として参加して頂いた。</p> <p>○年間事業として取り組んでいる英語教室の成果をお遊戯会で保護者の方々に発表出来た。</p> <p>○園児、保護者へ協力の依頼を行い赤い羽根共同募金運動に参画した。</p> <p>○食育では、給食委託業者の魚国総本社によるSDGs（持続可能な開発目標）の食材に関する動画や絵本の読み聞かせを行い、その食材を利用した給食の提供を行った。</p> <p>○季節行事（クリスマス会、豆まき）については、地域の方々に協力を得ながら実施した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計画事業の実施の有無 ・事業の効果 ・ニーズの把握、反映 ・事業の改善の取組
最終評価	所見	
S	<p>○年間計画の自主事業を予定通り実施することができ、保護者や地域の方が児童の様子を見ることが出来る機会を設け、その際、一緒に参加できる事業実施にも努めている。</p> <p>○給食委託業者と連携して、SDGs（持続可能な開発目標）を含めた食育に関しての、新たな取組などを実施したことは、高く評価できる。</p>	

指定管理者評価シート

R6(会津若松市湊しらとり保育園)

Ⅲ 維持管理		
1 施設、備品等の適切な維持管理 施設、備品等が適切に管理され、良好な状態に保たれているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	○設備等の保守点検については計画通り適切に実施した。 ○令和6年度においては、市備品「加湿空気清浄機4台」を劣化により廃棄した。 ○設備、機器の修繕については、施設の経年劣化により修繕箇所が見られたが、会津若松市と協議し迅速に対応した。(給湯器交換・冷暖房制御盤ヒートポンプユニット IPDU 基板交換)	・施設の保守点検の実施の有無 ・施設の損傷の有無 ・備品台帳の整備状況 ・備品の損傷の有無 ・施設、備品の修繕の実施状況
最終評価	所見	
A	○専門業者の保守点検のみならず、職員による日常点検も適切に実施されている。 ○修繕が必要な個所については、適宜、市への報告や協議を行っており、令和6年度は給湯器の交換や冷暖房制御ポンプの改修工事を行っている。	
2 清掃業務 清掃が適切に行われ、利用者が快適に利用できる環境が維持されているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	業務委託により、年1回高所の窓ふき、床ワックス清掃を実施した。 ○消耗品に関しては、市からの感染予防品(アルコール消毒、ゴム手袋等)も無くなり次第補充した。 ○除草については、保護者会主催の除草作業に全職員も共同し年3回実施した。その他については、利用者の祖父や、日赤の方々、湊学園生がボランティア活動で年間を通し美観の保持を行った。	・清掃業務の実施状況 ・消耗品の補充 ・除草等の状況 ・庭園等の整備状況

指定管理者評価シート

R6(会津若松市湊しらとり保育園)

<p>最終評価</p> <p>A</p>	<p>所見</p> <p>○専門的な対応が必要な清掃・除雪業務等は業者に委託し、通常の清掃・整備や園庭の除草等は職員や保護者の協力のもと対応するなど、適切に実施されている。</p> <p>○感染予防品（アルコール消毒、ゴム手袋等）の消耗品も無くなり次第補充している。</p>	
<p>3 施設の安全性の確保</p> <p>利用者にとって安心、安全な環境が維持されているか。また、事故、災害発生時の危機管理体制は適切に構築されているか。</p>		
<p>自己評価</p> <p>A</p>	<p>指定管理者コメント</p> <p>○職員退館後の警備体制については、機械警備により対応した。</p> <p>○施設安全チェックリストを見直し、安全チェックを毎週実施し記入した。</p> <p>○危機管理マニュアルの見直しを行い、非常時対応、緊急連絡網と役割を明確にして園児の安全対策に万全を期した。</p> <p>○・火災、地震想定避難訓練は毎月実施</p> <p>・降園時緊急時引き渡し訓練は毎月実施</p> <p>・ホットライン装置を使用しての消防署への通報訓練は年1回実施</p> <p>・土石流の湊学園合同避難訓練年1回実施</p> <p>○職員会議の中で内部研修を実施し、事故・災害に備えた対応の周知を実施した。</p>	<p>評価の指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警備体制の整備 ・巡回等の実施状況 ・鍵の保管状況 ・施錠の体制 ・非常時対応マニュアルの整備 ・非常時連絡体制の整備、周知 ・利用者への注意喚起 ・研修、訓練の実施状況
<p>最終評価</p> <p>A</p>	<p>所見</p> <p>○施設の安全チェックリスト及び危機管理マニュアルの見直しを行うことで、児童の安全確保に努めている。</p> <p>○毎月、様々な状況を想定した避難訓練を実施しており、年に1回、湊学園との土石流を想定した合同避難訓練も実施している。</p>	

指定管理者評価シート

R6(会津若松市湊しらとり保育園)

IV 収支の状況		
1 財務状況 管理運営にあたり、適切な経理を行っているか。また、財務状況に問題は無いか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	○保育料請求、経費支払いにおいては、適切な書類を作成し総務課、こども支援課担当が経理規程に則り適切な経理事務を行っている。 ○通帳、印鑑の保管についても、総務課にて適正に管理されている。	・経理書類等の整備状況 ・経理担当の設置の有無 ・伝票の保管状況 ・通帳、印鑑の保管状況 ・不明瞭な支出の有無 ・予算、決算の乖離
最終評価	所見	・外部監査の実施 ・収支のバランス
A	○経理については社会福祉協議会の総務課、こども支援課担当が経理規程に基づき、適切な経理事務を行っている。 ○通帳及び印鑑は、会津若松市社会福祉協議会内で適切に管理されている。	
2 利用料金の収入実績 収入の実績は伸びがみられるか。また、収入確保の方策は適切か。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	○湊しらとり保育園はへき地保育所であることから、湊地区の園児、湊地区に就労されている保護者の園児、里帰り出産の一時預かり保育などの受け入れを積極的に取り組んでいる。(令和6年度は里帰り出産0件) ○令和6年度も保育料未収金はなかった。なお、未収金が発生した場合は、未回収収に全職員で取り組む。	・収入実績 ・収入の伸び率 ・収入確保に向けた取組
最終評価	所見	
A	○在籍園児数が減少したため、保育料収入が減少したが、保育料の未納は発生しておらず、適切に徴収されている。	

指定管理者評価シート

R6(会津若松市湊しらとり保育園)

		○湊学園の後期課程家庭科授業（9年生）で保育園の学びの場の提供や職場体験（8年生、9年生の希望者）を受け入れている。	
	最終評価	所見	
	A	○地域の各施設及び団体と良好な関係が構築されており、地域全体で子育てを行っている。今後も地域のつながりを大切にしながら維持継続されたい。 ○市の「乳児家庭全戸訪問事業」を受託し、地域の児童福祉の増進に寄与した。	

VI 総合評価

1 総合評価

指定管理者として適切な管理運営を行っており、利用者サービスの向上や効率化が十分に図られているか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	○湊地区に設置されている児童福祉施設として、家庭や地域との交流を深めながら、ニーズに速やかに対応し取り組んだ。 ○指定管理者である社会福祉協議会の特性を生かし地域の人々が住み慣れたまちで安心して生活することができる福祉のまちづくりの実現に向けて、湊しらとり保育園の運営に取り組んで行く。	
	最終評価	所見
A	○里帰り出産の短期預かり保育や年度途中の入所受け入れなど、地域のニーズに対応可能な体制を整えている。 ○施設点検や清掃、修繕など施設管理を適切に行い、児童が過ごしやすい保育環境を維持している。 ○今後も、職員保護者及び地域と連携を図りながら、更なる保育の質の向上に努められたい。	

総合評価の算定方法

① I から V までの各項目の最終評価を、次の基準により点数化します。

S ランク = 4 点 A ランク = 2 点 B ランク = 0 点 C ランク = - 2 点

例 (X財団) S が 4 項目、A が 10 項目、B が 1 項目、C が 0 項目の場合、得点は 36 点

(Y 社) S が 1 項目、A が 7 項目、B が 3 項目、C が 4 項目の場合、得点は 10 点